

# もっと安心農産物 大根(春どい)栽培暦(令和5年)

JAちばみどり 海上野菜組合

1.土づくり ●完熟堆肥を施用する ●マリーゴールド・エン麦等を作付する

2.施肥 ●施肥診断にもとづく施肥量の遵守 **化学肥料窒素成分使用量 7.5kg/10a以下**

※元肥は①～④のいずれかを選択する。 **※④については、施肥量に注意して使用**

	肥料名	施肥量
基肥	①マイルドユーキ030号(10-13-10 有機態窒素 5.3)	140kg/10a以下
	②エコレット866 (8-6-6 有機態窒素 4.1)	180kg/10a以下
	③有機アグレット088 (10-8-8 有機態窒素 5.0)	140kg/10a以下
	④ちばみどり有機888 (8-8-8 有機態窒素 1.2)	※施肥量に注意し使用 110kg/10a以下
	苦土重焼燐 (0-35-0)	40kg/10a以下
	硫マグ	40kg/10a以下
	畑のカルシウム	40kg/10a以下

3.防除 ●化学合成農薬 4成分回数まで

(Zボルドー・スピノエース顆粒水和剤・エスマルクDFは化学合成農薬に含めない)

月	管理作業	薬剤名	希釈倍数・ 処理量	使用時期	使用 回数	主な対象病虫害	備考 (耕種的防除の実施等)
11月上旬	播種	①D-D	15~20g /10a	作付の10~15日 前まで	1回	ネグサレセンチュウ	アブラムシ・キスジノミハ ムシ防除の為、圃場周 辺の除草を実施
		ネマトリンエース粒剤	15~25kg /10a		1回	ネグサレセンチュウ	
		②フロンサイド粉剤	30~40kg /10a		1回	亀裂褐変症 (リゾグニア菌)	
		リゾレックス粉剤	20~40kg /10a				
12月中旬 下旬	間引き	③フォース粒剤	6~9kg /10a	播種時	1回	キスジノミハムシ (全面土壌混和)	
		ダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	白さび病 ワッカ症	
		又は、ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前	3回		
		ハチハチ乳剤	2000倍	収穫30日前	1回	アブラムシ類 キスジノミハムシ	
3月上旬 中旬	収穫	アドマイヤーフロアブル	4000倍	収穫14日前	2回	アブラムシ類	
		モスピラン顆粒水溶剤	2000倍 2000~4000倍	収穫14日前	1回	コナガ アブラムシ類	
		④カスミンボルドー	1000倍	収穫14日前	3回	黒斑細菌病 ワッカ症	
		アフーム乳剤	1000~ 2000倍	収穫7日前	3回	アオムシ コナガ	
		フェニックス顆粒水和剤	2000~ 4000倍	収穫7日前	2回	ハイマダラノメイガ コナガ	
		グレイシア乳剤	2000~ 3000倍	収穫7日前	2回	アオムシ ハイマダラノメイガ	
		プレバゾンフロアブル5	2000倍	収穫前日	3回	アオムシ ハイマダラノメイガ	
		トランスフォームフロアブル	2000倍	収穫前日	3回	アブラムシ類	

### 化学合成農薬に含めない薬剤

Zボルドー	500倍	—	—	白さび病
スピノエース顆粒水和剤	2500~ 5000倍	収穫7日前	3回	コナガ・アオムシ
エスマルクDF	1000倍 1000~2000倍	収穫前日	—	ハイマダラノメイガ コナガ

☆みんなで守ろう生産基準